



2020年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年2月14日

上場会社名 株式会社 コメ兵 上場取引所 東 名
 コード番号 2780 URL http://www.komehyo.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 石原 卓児
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画部担当 (氏名) 鳥田 一利 TEL 052-249-5366
 四半期報告書提出予定日 2020年2月14日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第3四半期の連結業績（2019年4月1日～2019年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	42,728	14.1	477	△66.1	335	△76.0	163	△82.1
2019年3月期第3四半期	37,457	10.4	1,409	△3.6	1,400	△4.9	913	△5.2

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 135百万円 (△85.0%) 2019年3月期第3四半期 901百万円 (△7.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	14.92	—
2019年3月期第3四半期	83.33	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第3四半期	38,735	19,591	50.0	1,767.87
2019年3月期	30,507	19,800	64.1	1,785.63

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 19,369百万円 2019年3月期 19,564百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	16.00	—	16.00	32.00
2020年3月期	—	16.00	—	—	—
2020年3月期（予想）	—	—	—	16.00	32.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2020年3月期の連結業績予想（2019年4月1日～2020年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	56,800	11.5	300	△83.9	100	△94.5	40	△96.0	3.65

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有
 連結業績予想の修正につきましては、本日（2020年2月14日）公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：有
 新規1社 (社名) BRAND OFF LIMITED
 (注) 詳細は、添付資料P.8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項
 (当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)」をご覧ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有
 (注) 詳細は、添付資料P.8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項
 (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
 ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期3Q	11,257,000株	2019年3月期	11,257,000株
② 期末自己株式数	2020年3月期3Q	300,533株	2019年3月期	300,533株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年3月期3Q	10,956,467株	2019年3月期3Q	10,956,474株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項
 (参考)

2020年3月期の個別業績予想（2019年4月1日～2020年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益 円 銭
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
通期	48,500	9.3	450	△70.3	440	△71.1	300	△69.2	27.38

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有
 個別業績予想の修正につきましては、本日（2020年2月14日）公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、本日（2020年2月14日）公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法)

四半期決算補足説明資料につきましては、東京証券取引所への決算発表後、速やかに当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善を背景に、緩やかな景気回復の動きが見られましたが、消費増税後の反動減や、節約志向の高まりによる買い控えなど、足元では足踏み感も見られ、依然として先行き不透明な状況で推移いたしました。

このような環境の中、当社グループは、総流通量(GMV)の拡大を図ることによる中長期的な収益力強化の経営戦略を目指すべく、出店や買取イベントなどの買取強化、及びオークションなどの法人事業強化に取り組みました。さらには、2019年12月にブランド・ファッション事業におきまして、国内事業はもとより香港、台湾など海外事業の領域及びオークション事業の拡大を目的として、株式会社Kーブランドオフを新たに設立し、株式会社ブランドオフを吸収分割により事業承継いたしました。これに伴い同社の連結子会社2社(BRAND OFF LIMITED及び名流国際名品股份有限公司)を含めグループ会社化いたしました。タイヤ・ホイール事業におきましては、取り扱い商品の専門性及びブランド力強化を図るため、2019年5月に株式会社フォーバイフォーエンジニアリングサービスをグループ会社化いたしました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高は42,728百万円(前年同四半期比14.1%増)、営業利益は477百万円(同66.1%減)、経常利益は335百万円(同76.0%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は163百万円(同82.1%減)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

① ブランド・ファッション事業

ブランド・ファッション事業では、新宿店の移転計画に伴い「KOMEHYO 新宿店時計館」を出店した他、タイのSaha Pathana Inter-Holding Public Company Limitedとの合弁会社 SAHA KOMEHYO COMPANY LIMITEDにおきまして、海外初の「KOMEHYO」屋号となります「KOMEHYO ZEN@セントラルワールド(タイ バンコク市)」を出店いたしました。また、個人買取強化のため、買取専門店を5店舗出店いたしました。さらには、2019年12月に株式会社Kーブランドオフ及び同社の連結子会社2社(BRAND OFF LIMITED及び名流国際名品股份有限公司)をグループ会社化いたしました。

中古品仕入高につきましては、新規店舗の出店に加え、買取イベント等の積極的な買取促進施策が奏功し、既存店を含む個人買取が順調に推移したことから、当社の個人買取仕入高は19,134百万円(前年同四半期比20.1%増)となりました。

売上高につきましては、個人買取の好調に伴う商品確保が順調に推移したことを背景に、セール等の販売促進施策やオークション等の法人向け販売強化により堅調に推移いたしました。

営業利益につきましては、売上高は増加したものの、新宿店移転計画に伴う地代家賃や業容拡大による人件費等の経費が増加したことから、減益となりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の当セグメント売上高は39,780百万円(前年同四半期比18.0%増)、営業利益は549百万円(同55.4%減)となりました。

② タイヤ・ホイール事業

タイヤ・ホイール事業では、中古専門店「U-ICHIBAN」の2店舗新規出店に加え、「クラフト」3店舗を「U-ICHIBAN」に転換するなど、中古タイヤ・ホイールの販売強化に努めましたが、主に新品タイヤの販売が伸びなかったことなどから、前年同四半期に比べ減収減益となりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の当セグメント売上高は2,886百万円(前年同四半期比21.7%減)、営業損失は72百万円(前年同四半期は145百万円の営業利益)となりました。

③ その他の事業

当第3四半期連結会計期間末の主な不動産賃貸物件は4カ所であります。

当第3四半期連結累計期間の当セグメント売上高は69百万円(前年同四半期比29.5%減)、営業損失は0百万円(前年同四半期は31百万円の営業利益)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は38,735百万円となり、前連結会計年度末に比べ8,227百万円増加いたしました。これは主に、株式会社K-ブランドオフ及び同社の連結子会社2社のグループ会社化等により、現金及び預金927百万円、売掛金1,173百万円、たな卸資産4,191百万円、流動資産のその他(預け金など)1,035百万円、有形固定資産373百万円、無形固定資産1,018百万円の増加が、投資その他の資産492百万円の減少を上回ったことによるものであります。

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は19,144百万円となり、前連結会計年度末に比べ8,437百万円増加いたしました。これは主に、株式会社K-ブランドオフ及び同社の連結子会社2社のグループ会社化等により、買掛金245百万円、短期借入金8,023百万円、未払金291百万円、流動負債のその他(リース債務など)442百万円、固定負債の資産除去債務219百万円の増加が、賞与引当金155百万円、長期借入金612百万円の減少を上回ったことによるものであります。

当第3四半期連結会計期間末における純資産は19,591百万円となり、前連結会計年度末に比べ209百万円減少いたしました。これは主に、剰余金の配当350百万円が、親会社株主に帰属する四半期純利益163百万円を上回ったことによるものであります。

この結果、自己資本比率は50.0%(前連結会計年度末は64.1%)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、本日(2020年2月14日)公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,487,100	6,414,525
売掛金	1,740,579	2,913,963
たな卸資産	11,551,254	15,742,849
その他	1,636,591	2,671,889
貸倒引当金	△216	—
流動資産合計	20,415,309	27,743,227
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,164,122	3,622,491
土地	1,608,267	1,646,267
建設仮勘定	281,832	19,892
その他(純額)	691,275	830,051
有形固定資産合計	5,745,498	6,118,701
無形固定資産		
のれん	573,969	1,095,605
リース資産	—	469,227
その他	318,770	346,849
無形固定資産合計	892,740	1,911,682
投資その他の資産		
差入保証金	2,563,981	2,001,329
その他	889,890	1,099,671
貸倒引当金	—	△139,430
投資その他の資産合計	3,453,872	2,961,570
固定資産合計	10,092,111	10,991,954
資産合計	30,507,421	38,735,181
負債の部		
流動負債		
買掛金	633,859	879,276
短期借入金	2,710,000	10,733,796
1年内償還予定の社債	72,000	72,000
1年内返済予定の長期借入金	893,110	941,849
未払金	795,955	1,087,410
未払法人税等	416,981	18,602
賞与引当金	511,082	355,924
商品保証引当金	16,587	14,385
ポイント引当金	59,880	135,033
資産除去債務	46,135	47,815
その他	372,821	814,841
流動負債合計	6,528,411	15,100,935
固定負債		
社債	428,000	356,000
長期借入金	3,301,839	2,689,730
役員退職慰労引当金	30,207	30,207
商品保証引当金	1,292	972
ポイント引当金	107,944	131,787
退職給付に係る負債	12,810	85,115
資産除去債務	278,278	497,590
その他	18,001	251,810
固定負債合計	4,178,374	4,043,214
負債合計	10,706,786	19,144,149

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,803,780	1,803,780
資本剰余金	1,909,872	1,909,872
利益剰余金	15,956,492	15,769,371
自己株式	△80,331	△80,331
株主資本合計	19,589,812	19,402,692
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	12,200	13,029
為替換算調整勘定	△37,763	△46,119
その他の包括利益累計額合計	△25,563	△33,090
非支配株主持分	236,386	221,430
純資産合計	19,800,634	19,591,031
負債純資産合計	30,507,421	38,735,181

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
売上高	37,457,004	42,728,123
売上原価	27,156,416	31,754,745
売上総利益	10,300,587	10,973,377
販売費及び一般管理費	8,891,112	10,496,258
営業利益	1,409,475	477,118
営業外収益		
受取利息	1,267	1,118
受取配当金	10,191	6,781
為替差益	10,158	—
受取手数料	4,796	6,706
受取保険料	1,563	8,000
違約金収入	6,880	—
その他	2,907	4,555
営業外収益合計	37,765	27,162
営業外費用		
支払利息	16,642	21,964
社債発行費	6,039	—
為替差損	—	11,021
持分法による投資損失	23,653	27,608
貸倒引当金繰入額	—	83,826
開店前店舗賃料	—	21,500
その他	902	2,699
営業外費用合計	47,238	168,620
経常利益	1,400,002	335,660
特別利益		
固定資産売却益	423	3,291
負ののれん発生益	—	15,918
特別利益合計	423	19,209
特別損失		
固定資産除却損	9,027	2,405
特別損失合計	9,027	2,405
税金等調整前四半期純利益	1,391,398	352,465
法人税等	478,359	209,819
四半期純利益	913,038	142,645
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	—	△20,840
親会社株主に帰属する四半期純利益	913,038	163,486

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
四半期純利益	913,038	142,645
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△5,446	828
為替換算調整勘定	1,400	611
持分法適用会社に対する持分相当額	△7,325	△8,966
その他の包括利益合計	△11,371	△7,527
四半期包括利益	901,667	135,118
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	901,590	146,863
非支配株主に係る四半期包括利益	76	△11,745

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用につきましては、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる会社につきましては、当該法定実効税率を使用する方法により計算した金額を計上しております。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

第1四半期連結会計期間におきまして、株式会社フォーバイフォーエンジニアリングサービスの株式を取得しグループ会社化したため、連結の範囲に含めております。なお、特定子会社の異動に該当していません。

また、当第3四半期連結会計期間におきまして、株式会社Kーブランドオフを新たに設立し、株式会社ブランドオフを吸収分割により事業承継したことに伴い、同社の連結子会社2社(BRAND OFF LIMITED及び名流国際名品股份有限公司)を含めグループ会社化したため、連結の範囲に含めております。そのうち、香港現地法人でありますBRAND OFF LIMITEDにつきましては、特定子会社の異動に該当し、株式会社Kーブランドオフ及び台湾現地法人であります名流国際名品股份有限公司につきましては、特定子会社の異動に該当していません。